

きりんぐみだより

～最終号～



年長児担任 由加里 舞

うらかな春の日差しを浴びて、木の芽が膨らみ始めました。早いもので卒園まで残りわずかとなり、子ども達は最後の行事「卒園式」に向けて練習を頑張っています。この一年間で、日に日に成長していく子ども達に驚かされることが沢山ありました。なんでも「やってみたい」と前向きにチャレンジしてきた子ども達。行事を重ねるごとに遅くなっていく姿に、嬉しさを感じ、今は少し寂しい気持ちです。最初はできないことにすぐ諦めて、逃げてしまったこともありました。しかし、出来るようになった喜びを感じた時、子ども達の笑顔はキラキラと輝き、やればできるという自信とチャレンジするってこんなに楽しいことなんだと気づけたと思います。この大きな成長に自信を持ち、残りの園生活を楽しく過ごし、新しい場所や出会いに期待が持てるように関わっていきたいと思います。これまで至らない点もあったかと思いますが、保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただき、たくさんのご協力をありがとうございました。これからも皆様と一緒に子ども達の健やかな成長を見守っていきたいと思います。

★生活★友達との関わり★

2月の小学校一日体験入学に行ったことをきっかけに、就学への意識が高まり、友達同士で小学校のことについて話したり、ひらがなに興味になかった子が、あいうえお表を眺めて文字の練習に取り組む姿が見られるようになりました。特に自分の名前を書くようになったことはとても嬉しかったようで、そこから文字への意欲が高まりました。製作物などには自分で記名をし、「自分の物には名前を書く」ということを習慣付けられるようにしています。友達との関わりでは、「相手の気持ちを考えること」「話し合う大切さ」を伝えてきました。ついつい自分が楽しく遊ぶ為に、自分勝手なことをしてしまう時もあります。相手を泣かせてしまうこともありました。相手の気持ちを理解したり、色々な思いと戦い、ルールを守ることは、とても難しいことだと思います。しかし、きりん組の子ども達は一年を通して少しずつ、友達の大切さに気づき、「どうしたらみんなが笑顔で過ごせるか」を考えるようになりました。八校の小学校へと旅立ち離れ離れになりますが、みんなで遊んだ思い出と絆、そしてきりん組で学んだことを、これからも大切にしてほしいと願っています。

★食事★

就学に向けて、給食を時間内に食べ終わることを目標に頑張っています。苦手な子は最初に量を調整し、完食できるように。食べられる子は時計を見ながら、25分間で食べ終わることを意識しています。時計を見る機会が多くなり、時計の読み方にも興味が出てきました。おしゃべりに夢中な子ども達も「もう時間になるよ!」とお互いを励ましなが有意的に食事を楽しんでいます。保育園の給食が大好きな子ども達。おかわりも一番食べてくれるクラスでした。小学校へいっても食へのありがたみ、喜びを感じながら楽しく食事をしてほしいと思っています。

～これまでの活動～

- ・月刊誌の絵本読み
- ・ワーク「もじことば」
- ・マラソン、体操
- ・卒園記念写真撮影
- ・保育参観 茶道教室お披露目会
- ・豆まき会・カップケーキ作り
- ・卒園旅行（ペンギン水族館）
- ・お別れ会・卒園式練習
- ・体育教室・英会話教室

